

- ◆企画名 新入生を迎えよう！（新入生誘導及び写真撮影）  
 日程 2022年4月1日（金）9：00～17：00  
 場所 千里山キャンパス  
 参加者数 4名（ピア・サポータ1名、研修生3名）

## 目 的

- ・入学式に新入生やその保護者に対して学内誘導や写真撮影等の補助をすることで大学生生活のスタートを応援する。
- ・ピア・サポート活動の広報につなげる。

## 内 容

- ・大学を訪れた新入生及びその保護者への学内誘導（体育館への案内）
- ・写真撮影の補助  
 場所：正門前、入学式看板の前  
 →感染症対策の一環として  
     ビニール手袋を着用する  
     →腕章も着用する
- ・入学式は午前の部、午後の部の計2回  
 それぞれ1時間程度



### 【時間表】

- 9：00～ 入学式（午前の部）開始までの時間となるため、写真撮影補助や誘導が必要
- 10：00～ 入学式
- 11：00～ 入学式が終了し、学部行事に向けて新入生移動
- 12：00～ 学部行事終了後、正門付近での写真撮影補助
- 13：00～ 入学式（午後の部）開始までの時間となるため、写真撮影補助や誘導が必要
- 14：00～ 入学式
- 15：00～ 入学式が終了し、学部行事に向けて新入生移動
- 16：00～ 学部行事終了後、正門付近での写真撮影補助
- 17：00 活動終了

## 効 果

- ・学内、特に正門前において写真を撮る人や待ち合わせをする人が多いため、開式の1時間ほど前から混雑していたが、積極的に声掛けをすることで少し混雑が緩和された。  
 →2023年度以降も正門付近を中心に声掛け・誘導を行う必要がある。
- ・後日、新入生歓迎オリエンテーションで、ピア・コミュニティのブースに話を聞きに来た新入生から、「周りの人に写真撮影をお願いしにくい雰囲気だったので話しかけてもらえて良かった。」との声があった。  
 →積極的に「写真お撮りしましょうか？」といった声掛けを行ったことは成功だった。
- ・後日、新入生歓迎オリエンテーションのブースに来た新入生が入学式の写真撮影をしていたスタッフ（ピア・サポータ）を見てピア・コミュニティを知ったと話していたので、広報としても成功だったのではないかと考えている。
- ・正門での写真撮影時に、ビラを持った部外者が侵入した。入学式ではビラ配布は禁止というルールを知っていたため、迅速に対応（常駐しているオリエンテーション実行委員に報告）できた。  
 →入学式では2022年度はビラの配布を禁止していること、不審者等を発見した場合の対応、入学式当日はオリエンテーション実行委員が常駐していることなど、注意事項等の共有を活動メンバー全員にはできていなかったもので、当日までにはしておくべきだった。

## 改善点

- 人数の少なさ
  - 二手に分かれての行動だったが、運営側の参加人数が4名（運営本部1名、KUSP3名）だったので、正門前だけでもかなり対応に追われた。正門前での写真撮影補助・誘導とは別に、第2学舎側（駐輪場側）や時計台下の入学式看板周りの誘導を行うと今回の倍以上の人数は必要である。そのため、2023年度はできれば2月中に参加者を募る。
- 入学式の時間を把握していたが、時間ぎりぎりまで写真撮影をしている参加者を体育館に誘導することができず、遅刻している参加者がいた。
  - 帰りでも写真は撮れるということと、体育館までは5分以上かかるということと呼びかけはしていた。ただ、前述の人数不足の問題から呼びかけに割ける人数が少なかったため、2023年度以降は事前に人数に対する役割分担を詳細に割り振るべきである。
  - 正門から体育館までの距離感、時間がどれくらいかかるかなどを知らない新入生・保護者もいたので、時間が迫ってきた際にメガホン等を駆使して呼びかける必要がある。また、パンプスやヒールなど動きづらい靴の来場者が多いので、時間に余裕を持たせた呼びかけを心掛ける必要がある。

## 感想

- 取り組みとしては自分たちも楽しくできたため、その点はとても良かったと思う。
- 今回は試行であったということからも人数が少なかったため、2023年度はもう少し人を集めてやるべきである。
- ピア・コミュニティの腕章を付けていたために新入生が「ピア・コミュニティ」を認識してくれ、後日行われた新入生歓迎オリエンテーションでブースに来てくれた方が、この取り組みについて触れてくれたことがモチベーションの向上につながった。